

Press Information

ケロッグ「コーンフロスティ」、初の自治体連携による学校給食導入！

栄養バランスに配慮した持続可能な給食提供を目指し、
岐阜県中津川市の小・中学校 22 校で 2 月より提供開始

大阪府立中央聴覚支援学校では「コーンフレーク」メニューを提供

世界中で親しまれているケロッグのコーンフロスティが、初の自治体連携の取り組みとして、2026年2月より、学校給食に導入されました。岐阜県中津川市では、市内の小・中学校 22 校で「コーンフロスティ」を活用した給食メニューが提供されます。栄養価に優れ、幅広いメニューに活用できるケロッグのシリアルを通じて、子どもたちの健やかな成長を支える一助となるとともに、持続可能で多様性に配慮した学校給食づくりに貢献してまいります。



近年、全国的な物価高騰や食材価格の上昇などにより、学校給食の現場では、栄養バランスを確保しながら安定的に給食を提供することが大きな課題となっています。同時に、子どもたちに“食べる楽しさ”を届けられるメニューづくりは、教育現場において今なお試行錯誤が続くテーマです。こうした社会的背景を受け、日本ケロッグでは、子どもたちの心身の成長をサポートすべく、栄養価に優れ、持続可能で多様性に富んだ給食提供の実現に向け、シリアルを活用について検討を進めてきました。民間企業が学校給食のメニュー開発に参画する事例は全国的にもまだまだ少なく、官民が連携して新たな給食の形を共創する、先駆的な試みとなります。

日本ケロッグでは、今回の学校給食への導入で得られた知見などを活かし、今後も様々な自治体や教育現場の皆さまと連携しながら、子どもたちの健やかな成長を“食”を通じて支えていく取り組みを検討してまいります。

■日本の学校給食の先駆けの地・岐阜県中津川市の給食にケロッグ「コーンフロスティ」を導入

岐阜県中津川市では、2026年2月17日（火）より、市立小・中学校 22 校において、「コーンフロスティ」を給食メニューの一部として順次提供しています。本商品は、デザートメニュー「りんごとおからのカップケーキ」のレシピにおいて活用されて

おり、栄養バランスを考慮しつつ、子どもたちの嗜好にも寄り添ったメニューとなっています。

中津川市は、同市出身の栄養学者・原徹一氏が1921年（大正10年）に健康や栄養を重視した学校給食を提供したとされる、学校給食の先進地として広く知られています。こうした歴史的背景を踏まえ、日本ケロッグでは、2025年5月より市および関係者の皆さまと協議を重ね、この度のコーンフロスティの本格導入が実現いたしました。長年にわたり培われてきた中津川市の食育への取り組みに、ケロッグのシリアルが新たな選択肢として加わることで、より多様で持続可能な学校給食の実現に貢献してまいります。

検討の初期段階では、中津川市が主催する学校給食調理員研修会にケロッグ社員が複数参加し、シリアルを活用した多様なメニューの調理実習を実施。シリアルの栄養価や食材としての特性を、実際の調理を通じて深く理解していただく機会を提供しました。最終的に採用が決まったメニューの一つ「りんごとおからのカップケーキ」は、開発当初、給食メニューとして、シリアルの“甘み”をどのように活かすかが大きな課題でした。しかし、度重なる試行錯誤を経て、この“甘み”をうまく活用することで、子どもたちに喜ばれ、かつ栄養面でも優れたデザートメニューとして完成しました。



りんごとおからのカップケーキ

■ 岐阜県中津川市教育委員会学校教育課 高橋都様からのコメント

シリアルを給食メニューに取り入れるというのは、前例のない取り組みであったことから、当初はシリアルをどのように調理し、魅力ある学校給食メニューとして提供できるか、まったく手探りの状態でした。さらに、学校給食は限られた時間の中で多数の児童・生徒に提供する必要があるため、調理工程をシンプルかつ安定的に運用できる形に落とし込むことも大きな課題でした。

そのような中、日本ケロッグ様には中津川市までお越しいただき、学校給食調理員研修会に参加いただくなど、積極的に現場と向き合いながら共同でメニュー開発を進めてくださいました。今回の導入は、まさに中津川市と日本ケロッグ様双方が力を合わせた結果として実現したものであり、心より感謝申し上げます。

学校給食においては、子どもたちの健康を支える栄養面への配慮はもちろんのこと、「食の楽しさ」を感じてもらうことも大切だと考えています。その意味で、今回のシリアルの導入は、子どもたちに新しい食の体験を提供できた貴重な機会になったと感じています。

また、学校給食は既存の方針をベースとして運用されるケースも多い中、今回のように従来の枠を超えて新しい取り組みに挑戦できたことは、私たちにとっても今後のメニュー開発の視野を広げる大きな一歩となりました。今回のコラボレーションに改めて深く感謝申し上げますとともに、今後も子どもたちの笑顔と健康につながる給食づくりを推進してまいります。



調理風景



学校給食調理員研修会開催時の様子

〈2025年7月25日に実施した中津川市での学校給食調理員研修会の様子：中津川市HPより〉

<https://www.city.nakatsugawa.lg.jp/soshikikarasagasu/gakkokyoikuka/2/35606.html>

■大阪府立中央聴覚支援学校の給食にはケロッグ「コーンフレーク」を導入

大阪府立中央聴覚支援学校では、2026年2月13日（金）の給食メニューの一部として、ケロッグの「コーンフレーク」を提供しており、主菜メニューの一つである「鶏のコーンフレーク焼き」に活用されました。

同校とのつながりは、2025年8月に放送された「24時間テレビ」（読売テレビ）で披露された、きこえない・きこえにくい方も楽しめるミルクボーイさんの「コーンフレーク漫才」がきっかけとなり始まりました。この放送を機に、同年12月、子どもたちへのクリスマスプレゼントとして、ケロッグのシリアルとオリジナルクリスマスカードや自由帳などを贈呈。寄贈式当日には、ケロッグのメインキャラクター「トニー・ザ・タイガー」も学校を訪問し、子どもたちへ直接エールを送りました。

今回のコーンフレークを活用した給食メニューの提供は、そうした継続的な交流を通じて築かれた関係性を背景に実現した取り組みであり、同校にとっても、新たな食体験を通じて子どもたちに“食べる楽しさ”を届ける機会となりました。



給食時の様子①



給食時の様子②



鶏のコーンフレーク焼き



2025年12月開催のクリスマスプレゼント寄贈式

■大阪府立中央聴覚支援学校校長 吉田伸哉様からのコメント

24 時間テレビでのご縁をきっかけに、これまで日本ケロッグの皆さまには、シリアルやクリスマスプレゼントの贈呈など、心温まるご支援をいただいております。本校では、子どもたちに「人とのつながり（縁）の大切さ」を伝えることを大切にしておりますが、日本ケロッグ様との出会いはまさにその象徴であり、子どもたちにとっても私たち教職員にとっても、大変喜ばしく心強いご縁となっています。

昨年のクリスマスには、トニー・ザ・タイガーにサプライズで登場いただき、子どもたちが満面の笑顔で喜ぶ姿を見ることができ、校長として深い感動を覚えました。

そして今年、新たなコラボレーションとして検討を重ねてまいりました「シリアルの給食メニュー活用」が実現し、また一つ日本ケロッグ様と共に新しい挑戦に取り組むことができましたことを、大変うれしく思っております。

今後もさまざまな取り組みを通じて、本校の子どもたちの学びと成長を支えることはもちろん、より良い社会の実現に向け、日本ケロッグ様とともに歩んでいければと願っております。

■日本ケロッグ合同会社代表職務執行者社長 井上ゆかりからのコメント

日本ケロッグとして、今回の取り組みが実現したことを大変うれしく思っております。これまで学校給食の現場においてシリアルが活用されている例が少なかったことから、「シリアルをどのように調理し、魅力的な給食メニューとして提供できるか」という課題や、日々大量調理を担う学校給食現場特有のオペレーション面でのハードルが存在しておりなかなか導入に至りませんでした。そうした中でも、今回ご一緒させていただいた学校関係者の皆さまが新たな挑戦に向き合い、丁寧に検討を重ねてくださったことで、こうして大きく前進することができました。

私たちは、シリアルが本来持つ「栄養価の高さ」を通じて、子どもたちの健康面のサポートを目指すことに加え、食べることそのものが子どもたちに“楽しさ”や“ワクワク感”をもたらす存在でありたいと考えています。食を通じて体だけでなく心まで豊かになる—そんな子どもたちの心身のウェルビーイングに、ケロッグのシリアルが寄り添うことができれば、これ以上の喜びはありません。

また、全国には、同じように「興味はあるものの、前例がないことで導入に踏み切れない」「きっかけがつかめない」と感じている学校も多いのではないかと思います。今回の取り組みが、そうした学校の皆さまにとって一つの参考事例となり、給食がさらに“栄養面”でも、そして“楽しさ”の面でも豊かなものへと広がっていくきっかけになれば幸いです。

ケロッグはこれからも、子どもたちの未来のために、学校・地域社会の皆さまと共に、よりよい社会の実現に向け、新しい可能性を切り拓く取り組みに積極的に取り組んでまいります。

【マース インコーポレイテッドについて】

マース インコーポレイテッドは、「私たちが望む明日の世界は、今日のビジネスのやり方から始まる」という信念のもとに事業を展開しています。年間売上 650 億ドル以上の家族経営の企業として、当社は世界中のペットに一流のペットケア製品と獣医サービスという多様なポートフォリオを提供しており、当社の高品質なスナックや食品は毎日何百万人もの人々を喜ばせています。

当社は、ROYAL CANIN®、PEDIGREE®、WHISKAS®、CESAR®、M&M'S®、SNICKERS®、Pringles®、Cheez-It®、BEN'S ORIGINAL™など、世界で最も愛されているブランドを製造しています。BANFIELD™、BLUEPEARL™、VCA™、ANICURA™など、当社の国際的なペット病院ネットワークは、予防から一般診療、専門診療、救急まで幅広い獣医ケアを提供し、ANTECH®はペット診断における画期的な機能を提供しています。

マースの五原則（品質・責任・互恵・効率性・自由）は、世界 17 万人以上のアソシエイトの行動指針となり、人々・ペット・地球にとってより良い世界の実現を目指しています。

マースの詳細については、www.mars.com をご覧ください。Facebook、Instagram、LinkedIn、YouTube でフォローしてください。

ケロッグ公式 SNS

新製品、コラボレーションメニューやイベント情報など、随時ケロッグのお得な情報を発信していきます。



X アカウント (@KelloggsJP)
<https://X.com/KelloggsJP>



YouTube アカウント（日本ケロッグ公式チャンネル）
https://www.youtube.com/channel/UCtcGzOB_S4hwB6eDjJQxJVg/featured



Instagram アカウント (@kellogg_japan_official)
https://www.instagram.com/kellogg_japan_official/

2025 年 12 月 11 日に、マース インコーポレイテッドによる Kellanova 社の買収が完了したことに伴い、日本ケロッグ合同会社（Kellanova グループの一員）は、現在マースグループの一員となっています。

■ご掲載時のお客様からのお問合せ先：

日本ケロッグ合同会社 お客様相談室フリーダイヤル：0120-500209 <受付：月～金 9:00～17:00 土日祝日除く>